第１４１回　北海道地方交通審議会船員部会　議事概要

開催年月日	令和２年７月３１日（金）
開催場所	札幌第二合同庁舎（６階会議室）

□議　　題□

１．審議事項

なし

２．報告事項

（１）管内船員職業安定業務取扱状況（令和２年６月分）について

３．その他

（１）情報交換

（２）次回の船員部会開催日について

□議事概要□

１．報告事項

・事務局より、管内船員職業安定業務取扱状況（令和２年６月分）について、新規求人数が対前月比プラス６１名の７４名で、月間有効求人倍率も１．５倍超まで回復したことなど、報告があった。

２．質疑応答

・公益委員より、当月の成立情報について、希望職種と成立職種が一致しない者もいるが、求職票には下位順位の希望も記載するのか、質問があった。また、希望職種が甲板手で成立職種が航海士である者について、職員になる資格はあるが部員を希望されていて、結果的に航海士として成立したということか、質問があった。

・事務局より、統計として取り纏める表は、それぞれ第１希望でデータを管理しているが、求職票は第２希望まで記載できる様式になっていること、回答があった。また、質問のあった者について、海技士免状（航海）を受有していること、この者に限らず、職員になる資格はあるが部員を希望される方もいること、回答があった。

・公益委員より、就職にあたって他地域から移ってくる場合、新型コロナウイルス感染症を巡る情勢下、実際に乗船するまで１～２週間ほど空けたりするのか、質問があった。

・労働者委員より、採用が決まって関東地方で乗船予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響でしばらく待機するように言われた船員もいること、情報提供があった。

３．その他

・事務局より、国土交通省が実施するサンプリング調査に基づいた、新型コロナウイルス感染症の影響に関する資料の提供があった。

・事務局より、独立行政法人海技教育機構が行うリカレント教育に関するリーフレットの提供があった。

・労働者委員より、北海道においても最賃に関して諮問すべきとの強い要望があった。

・使用者委員より、新型コロナウイルス感染症に関する規制により、外国人技能実習生が入国できない事態が生じており、漁船（いか釣り漁船）や漁業関連の加工部門でも影響が出ていること、情報提供があった。

・事務局より、次回の船員部会は、令和２年８月２８日（金）１３時３０分より開催する予定であると連絡があった。

（以　上）

北海道運輸局海事振興部船員労政課